
戦神楽Online

神田 松

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

戦神楽Online

【Nコード】

N8039S

【作者名】

神田 松

【あらすじ】

ごく当たり前の近未来。発達した脳科学とVR技術の融合が夢を異世界へと変えた。現実と仮想現実を往来するSFフリーシエアワールドです。フリーですので好きに参加してもかまいません。ある程度なら設定の改変や俺ルールもアリにします。参加される方はキーワードに『戦神楽Online』と入力して投稿してください。

概略：現実

西暦20XX年

一部の技術が進化と発展を遂げただけの、ごく当たり前の近未来。
コンピューターやネット工学の進化、脳科学とVR技術ヴァーチャルリアリティの融合とい
う幾つもの奇跡によって生まれた

ヴァーチャルリアリズムドリーム
純国産VRDMMORG『戦神楽Online』が日本のみならず世界中で絶大な人気を誇っている。

また、VRD技術やそれに類する技術はその汎用性の高さからあらゆる技術に応用が試みられており
さらなる発展が期待されている進化途上の時代でもある。

レブギア
■R・P・G・R Ⅱ Re Production Gear（
名称未定）

ヘッドギア型のダイブ端末。

寝る前に頭部に固定し、『起動』イグニッションの一言を音声認識することで起動する。

―ちなみに内側にはヘッドマッサージ機能、誘眠音波発声機能などが備わっており、不眠症でも安心して眠りにつける―

そして装着者が眠りに就くと電子制御を行い夢をVRディスプレイとしたVRD仮想空間へと意識をダイブさせるシステムである。

概略：戦神楽Online

舞台は戦国時代の日本に近しい仮想空間『ヒモロギ列島』。

各国が魔法が発達した異国からの渡来に対して開国しており、列島中にその影響で魔法や異国由来の魔物が闊歩している。

成長方式はLv＋スキル制

ステータスは基本的なパロメーターとして

HP（体力）、MP（魔力）、TP（気合い）、STR（筋力）、DEX（器用度）、VIT（防御力）、AGI（敏捷度）、INT（知力）

の8つに分けられ、修練やレベル上げによってジョブで大別こそされるものの十人十色の個性的なキャラクターメイクが可能となっている。

また、VRD技術によりヒモロギ列島内においても食事や入浴、果ては仮想睡眠さえも可能にしており、VRであるが故の…それこそ無限ともいえる行動の自由度を誇る。

この仮想空間内で『生活する』ことも可能である。（当然、現実世界での飲食による補給は最低限必須だが）

夜間は思考加速器によってプレイヤーの体感時間が引き延ばされ、夜寝るときにしかVRD環境を使用できない人であっても十分に『もう一つの日』を体験することができる。

■NPC

ノンプレイヤーキャラクターの略。

街の標準店舗の従業員や、イベントクエストのキャラクターなどがこれに当たる。

しかし従来の単純なアルゴリズムのNPCとは違い、彼らもまた人

間に比べては単純なもの
思考し感情を表現するAIを持ち、
ヒモロギ列島に生活する先住民
である。

用語索引：現実

■阿頼耶識理論

元は仏教を根底としたオカルト用語。

人類の意識の根底が意識子という特殊な粒子概念によってひとつの集合無意識としてつながっているという理論。

これの発見によって脳科学は驚異的な発展を遂げダイブ技術が確立されるにいたった。

■オカルト

神秘という意味。

たとえば、普通はテレビのリモコンの中身がどうなっていて、その電子回路がどのような働きをして

赤外線を飛ばしテレビを操作するのか…それを理解しなくてもリモコンは使用できるのである。

そういったよくわからない科学的に解明こそされていないものの確たる現象として人類の知識の奥底にとどまり続けた概念の総称。現在は科学技術の発展によりオカルトと呼ばれる現象もれっきとした化学現象の一つであるとして研究が進められている。

■染井グループ

ここ数年のうちに画期的な技術を開発し続け

第六世代コンピュータやダイブ技術までも開発、商品化へと発展させた巨大企業。

その技術部にはさまざまな学問からオカルトにいたるまで精鋭的な知識を持った開発陣が存在し

優れた知識を安全に提供するというモットーから日本第二の安全神話とまで言われている。

■第六世代コンピューター

CPUとして自己進化ケイ素回路を持つ新しい世代のコンピュータ。

人間の脳と同じ原理で進化しながら動くある種のバイオコンピュータであり

その演算能力は進化の限り無限と言われている。

しかし現存する第六世代コンピューターはサイズや維持費の問題があり、スパコンの一種としては使われているが

現在の技術では家庭用に普及する日も未だ遠いといわれている。

■ダイブ

仮想空間に意識を転移させる技術もしくは行為。

ほんの少し前の時代においてはオカルト用語で幽体離脱によって意識を霊的（もしくは自信の精神）世界へと転移させる術を指していた。

■提案者

都市伝説のひとつ。

本来の学会にはオカルトを受け入れる体制など整っていなかったという。

しかし染井グループはその常識を打ち破るように次々にオカルトを技術に受け入れた発明をしてきた。

それというのも、染井グループの開発陣へと届けられた一通の手紙が原因だという。

出所不明のその手紙には阿頼耶識理論の基礎理論を含む画期的な提案が数多く記されていたというのだ。

その都市伝説における正体不明の手紙の出所を通称して提案者と呼ばれている。

また、ネット上の巨大掲示板の戦神楽Online上には、提案者

と思われる者からの短文が載せられている。

例『機械も夢を見る、我々はその夢の内に介入しているにすぎない。はたしてどちらが現実か、はたまたどちらも夢なのか。脳が受け取る情報の影を現実と呼ぶならば

彼の世界もまた現実である』

レフギア

■ R・P・G・R Ⅱ Re Production Gear

ヘッドギア型のダイブ端末。

寝る前に頭部に固定し、『起動』^{イグニッション}の一言を音声認識することで起動する。

―ちなみに内側にはヘッドマッサージ機能、誘眠音波発声機能などが備わっており、不眠症でも安心して眠りにつける―

そして装着者が眠りに就くと電子制御を行い夢をVRディスプレイとしたVRD仮想空間へと意識をダイブさせるシステムである。

用語索引：戦神楽Online

■戦 - Ikusa -

國と國同士が領土を奪い合うために定期的に発生するPVP大規模戦闘イベント。

敗戦国は領地と所属プレイヤーの一部を勝戦国に奪われ、城もしくは領土を失った国は消滅する。

■一日 - Ichini -

21時間周期で一日が訪れるヒモロギ列島では、現実世界における午前4時 午後9時までの21時間を『前一日』午後9時～午前4時までの7時間（体感21時間）を『後一日』と呼ぶ。

■異国 - I-Koku -

戦神楽Onlineにおいてはヒモロギ列島の外部を指す言葉。

ヒモロギ列島とその文化様式は大きく異なり、一般のRPGの世界観に近い中世ファンタジックな国々であるとされている。

戦神楽Onlineには本来ヒモロギ列島の外部はデータとして存在しないが、ごく一部の時期にだけ異国という設定の街やダンジョンを遊ぶことができるイベントがある。

魔法も、そもそもは異国の文明が生み出した技術であり、異国の言語（英語表記）による技名の術が多いのはそのためである。

また、ヒモロギ列島には異国より渡来という形で物資やモンスターがやってくることがあるのだが

たまに『本物の』ファンタジーの住人が混ざっているという都市伝説がある。

■NPC

ノンプレイヤーキャラクターの略。

街の標準店舗の従業員や、イベントクエストのキャラクターなどがこれに当たる。

しかし従来の単純なアルゴリズムのNPCとは違い、彼らもまた人間に比べては単純なものの

思考し感情を表現するAIを持ち、ヒモロギ列島に生活する先住民である。

また、PCはキルされてもセーブ地点から復活するが、NPCは完全に死んだものとしてデータが消滅し

また新しい担当者としてのNPCが担当位置に戻ってくることになる。

ボスとしての敵NPC（知性のあるドラゴン等）の場合はボスとして定位置に復活するが、クエストのボスとして出現してから倒されるまでの記憶が曖昧になってしまう。

■ 國 - K u n i -

ヒモロギ列島内部にいくつも分裂している大規模な派閥もしくはその領土のこと。

それぞれを『^{クニ}國主』が管理し、それぞれが戦によって領地を奪い合うことで戦神楽Onlineは成り立っている。

また天帝直轄の國は未だ進行不可能の絶対領域であり、噂によれば戦によって最後まで残った國のみが天帝に宣戦布告できるといわれている。

■ 下剋上 - G e - K o k u z y o u -

國主の座を下位のプレイヤーが力づくで奪い取る行為。

國主のもとへ赴き決闘を申し込んで勝てば勝者に國主の座が得られる。

しかし当然ながらそれには相当の努力が伴う。

■ 結婚 - K e k k o n -

戦神楽においては、極限にまで仲のいいプレイヤー同士が結ぶ契約であり

現実と同様永遠の愛を誓い合う行為である。

システムとしてはアイテムの完全共有、選択による子供NPCの取得を初めとする様々な恩恵が受けられ

未だそのシステムの全容は明らかにされていない。

（ちなみに子供NPCの取得は選択制で、『倫理コード解除』を行う必要はない。）

噂によれば結婚によって取得する共同作業スキルが存在するという。

ジョイントワークス

■決闘

同国所属のPC、もしくはNPC同士でも意見の食い違いや戦わざるを得ない時がある。

そんなときに使用される特殊ルールが決闘である。

相手と同意しあうことで限定的に相手をエネミーとして認識し決闘中に相手をキルしても犯罪者フラグは立たないようになっている。

NPCはキルされるとPCのように復活しないため、決闘には相手をキルするまでとまらない『完全決着モード』

キルの瞬間HP10のみが残る『限定決着モード』

形式として初撃で決着をつける『初撃決着モード』がある。

■ステータス

プレイヤーの特性を現すパラメーターのこと。

HP＝体力。一般的なRPGにおける定義と変わらずこれを完全に削られると力つき、デスペナルティで経験値や復活料を奪われ街へと強制送還されてしまう。

MP＝魔力。魔法を行使する際に必要となる項目であり、この高さによって魔法を使う回数が制限される

TP＝気合い。MPと同様に戦士系ジョブの剣義に使用される項目。

強化できるのは以下の5つである。

STR＝筋力。腕力や攻撃力とも言う、物理攻撃の基本域を決める数値。HPの数値はこれに左右される。

DEX＝器用度。行動の成功率に関わる要素である。TPはこれに左右される

VIT＝防御力。物理攻撃に対するキャラクターの防御力を決める数値。

AGI＝敏捷度。キャラクターの基本的な素早さを決める数値。

INT＝知力。魔法攻撃の威力、もしくは魔法に対する防御力を決める数値。MPもまたこれに左右される。

■天帝

正体不明のヒモロギ列島における実質的な支配者。

天帝を屈伏させた者のみがヒモロギ列島牽いては戦神楽Onlineの覇者となる。

PCであるか、GMであるか、はたまたNPCであるか、その正体は謎に包まれているが

GMやモンスター討伐依頼を発行するギルド等は彼？直属の組織である。

ちなみに娘が居て、彼女に認められる人間は戦神楽における因果律の中心点に否応なく持つていかれるという噂がある。

または「天帝が戦神楽Onlineのスキルや仕様、あるいはシステムを作り出した」「究極AIである」「実は社長である」などなどのうわさが後を絶たない。

ちなみに娘がいるということは当然伴侶が居り、その人物はプレイヤーであるという。

■犯罪者フラグ

戦神楽Onlineでは決闘システムを除く同国所属同士でのPKを禁止している。

もし無抵抗のPCやNPCをキルしたり、不当な方法で金やアイテムを略奪したりすると

犯罪者フラグと呼ばれるオレンジ色の旗と名前がキャラクターの頭に浮かぶ、これを犯罪者フラグという。

乱南隊に捕まると数ヶ月間アカウントを停止される他、フラグはPCの意思で消したりできないため

これは戦神楽Onlineにおける重要な精神的抑止力となっている。

さらに、犯罪者フラグのたっているPCをキルしても、犯罪者フラグは立たないようになっている。

■乱南隊 - R a n N a | T a i -

天帝直轄のGM部隊。GMのみによって構成された異色（あるいは異形）の部隊であり

彼らに目を付けられたが最後、もはやアカウントを捨てるほかないとされている。

しかし彼らは天帝にのみ従順であり、決して私利私欲や私怨に走らないとされている。

しかしその恐ろしさから周囲に忌避されているのは確かである。

■倫理コード

何重ものオプションの奥底に存在する18歳以上のプレイヤーのみが制御できる項目。

これを外さない限りは風呂系の場所以外では下着以上服を脱ぐこともできないし

そついう行動を取ることもそもそもできない。

両者の同意なくそついう行為に及ぼうとした場合は『ハラスメント』としてGMに通報され最悪アカウントが削除されてしまう。

ジョブ：戦神楽Online

戦神楽Onlineはスキル+レベル制のMMORPGであり取得するジョブの種類ごとに装着可能装備やスキルに違いが出てくる。

料理や掃除などの非戦闘スキルは最初のジョブである『平民』から取得可能であり

そこから『戦士系』^{ファイター}『魔法使い系』^{キャスター}『軽業系』^{シーフ}『回復系』^{ヒーラー}

の四つのうち一つを選択しキャラクターを成長させていくことができる。

ここで紹介するジョブは4つの特性における一次職でありそこから成長する二次職三次職のバリエーションは

特殊な方法でしか成長できないレア職や隠し職も存在するため攻略サイトのサポートを加味してもその総てを理解する人間は未だ存在しないとさえ言われている。

（要するに二次職三次職以降は執筆者の皆様の言ったもん勝ちということww）

0次職

^{イビス}

■平民：総てのキャラクターがアバターとして戦神楽Onlineに降り立った際に取得されている職業である。

たいした戦闘力も魔法もスキルも持たないため、たいていのプレイヤーはレベルを上げて思い思いの職に就く。

戦闘用のスキルを殆ど取得できず、しばらく成長するまでは基本物理攻撃にのみ頼るしかない。

『掃除』『料理』『裁縫』などの『錬金術』を除く多くの生産スキルや非戦闘スキルの多くは平民の時分から取得が可能。

1次職以降もそれらのスキルは取得可能だが…

1 次職

『戦士系ファイター』：戦神楽Onlineの魅力として、殆どのキャラクターの初期武装が平民である時点で刀であるという点がある。

しかしその後各々の戦い方に合わせて選択するジョブによっては個性的な装備が可能となっていく。

戦士系は主に武器や素手を扱った物理攻撃メインの職であるが、派生して魔法剣士や武僧等の魔法も扱えるジョブに進化することもある。

■足軽ソルジャー：槍やなぎなたが装備可能となり、戦闘スキルを取得できるようになる。平民に比べて戦闘力も上昇する。

戦い方にあわせて魔法で身体能力や武器を強化できる『魔法剣士エンチャンター』や居合いによる高速斬撃に特化した『抜刀士フラッシュ』、4つの系統を問わず総ての武器を広く浅く使うことのできるセンス重視ジョブ『多彩マルチ武芸者チウエボン』へと成長できる。

■洋戦士ナイト：突撃槍や長剣が装備可能となりスキルも取得できるようになる。、異国由来の所謂『王道ファンタジーの戦士』といえこの職となる。

この職からでも『多彩武芸者』に成長は可能であるが、スキルのモーションに若干の和風洋風の違いがあり

厳密には『多彩武芸者ベータβ』とも言える別のジョブなのではないかともいわれている。

『魔法使い系キャスター』

本来魔法文明の発達が進んでいなかったヒモロギ列島においては、異国から渡来した技術全般を魔法と統一している。

その一例として銃を扱う銃士もまた魔法使い系である。

■学者シーカー：剣を捨て杖や初級ワンドの魔法スキルを手にとった魔法使いの最

初の姿である。

ヒモロギにもとより存在した魔法を駆使する『コンフリクター陰陽式』や西洋由来の最新魔法を研究し、発明する『ウィザード魔術師』、薬学に精通し通常では製作不可能な生産行為スキルの使える『アルケミスト錬金術師』へと成長できる。

■銃士：ガンナーどのジョブとも共通点を持たず、魔法によって生成される弾丸を発射する銃を武器にして戦う武等派の魔法使い。

魔法剣士同様銃の弾丸に魔法で属性を追加する魔法を使う『エディショナー錬銃士』や機械技術に特化した『ギアマスターからくり技師』へ成長できる。

『スカウト忍者系』

忍者系の職業は、戦神楽のどの国にも所属しない『忍者ギルド』に登録し、修行を行うことによって得られる特殊な職である。

忍者ギルドには『伊賀』『甲賀』の両派閥があり、それぞれの本部が国境の人知れぬ里に、修行場と幹旋所を兼ねたギルド支部が各国の都市に存在する。

その派遣会社会的なシステム上、国内で正体をさらしてもかまわない等歴史上の忍者ほど厳しくはないにせよ

『依頼者の密名を明かしてはならない』『忍者ギルド任務中は正体と所属を明かしてはならない』『一度に複数の忍者ギルドには所属できない』などの制約があり

制約を犯したり、ギルドからいったん抜けると新しい職に就くまで抜け忍となり『決闘抜きで忍者にPKされても犯罪フラグが立たない』というペナルティがかせられる。

■伊賀下忍：イカヒギナー伊賀は純血主義であり、エルフや獣人といった異国由来の種族は所属できない。

スキルも魔法を一切取得できず、純体術重視の物理スキルのみである。

AGIとSTRに補正がかかる暗殺者タイプであり、特にAGIの

補正値は甲賀を圧倒する。

修行認可試験といわれるクエストが発注され、それに合格すると中忍、上忍と成長することができる。

コウガレギナー

■ 甲賀下忍：甲賀は元々雑多な小流派が複数入り交ざった派閥であるらしく、スキルにも魔法や癒術といった魔法系、回復系職のスキルもある程度なら取得できる。

素早さ

器用度

AGIとDEXに特化した、所謂何でも屋に近い職業である。

また、修行認可試験が存在するが甲賀には上忍が存在せず、最高位は中忍である。

トリースナー

■ 抜け忍：忍者系のジョブが規律を破ったり、ギルドから抜けると0次職に近い立ち居地の抜け忍となり

同じ忍者系ジョブから追われることになる。しかし、新しい職に就くまではステータス補正は持続されるし

隠蔽スキルを特化することができる他、得られる経験値が高くなるため長時間あえて抜け忍を経験しレベルを上げてから別の職業に就くという例も少なくはない。

また、そこから新しいジョブにつくと補正はなくなり忍者系ジョブのスキルもリセットされてしまうが

抜け忍のみが受けられる試験という自然発生クエストを成功させると『秘伝巻物』と呼ばれる

スキルも補正も次の職まで取得したままにできるというアイテムを入手できる。

しかし試験は受ける人々ごとに違いがあり、それを判別するのも難しい。

ヒーラー
『回復系』

フリースト

■ 和御霊布教士

天狗教における和御霊——神の加護や慈悲を現す性質——を信仰す

る一派の信者であり

和御霊派布教士のNPCはヒモロギ列島の多神教的価値観と天狗教の一神教敵価値観は共存できると信じている。

ダメージやバッドステータスを回復できる癒術スキルを持つほか、アンデッド屍人系に対し有効な悪魔払いのスキルを行使できる。

また死者蘇生をも可能とする『ハイフリースト高位布教士』に成長することも可能である。

■ カンナギ神薙

ヒモロギ列島に元から存在する多神教の巫女——男性の場合は神官——。

回復する力はないにせよ、多くの神に祈ることで属性無効化、ダメージ無効化、バッドステータス無効化等のあらかじめダメージを受けないようにする厄払い系の癒術を施すことができる。

また、敵の強化やスキルを発動前に阻害できる厄払い（アフラヒトガミデイスperlスキル）を使える『現神人』へと成長することができる。

■ モンク武僧

素手やヌンチャクなどで体術による攻撃を行うことができる特殊な回復系ジョブ。

特定の宗教には所属せず、鍛錬こそが自らを精神的に成長させるという信念の元に修行する。

体術による攻撃スキルのほか、ツボの刺激や針による治療で布教士よりも低威力ながら回復を行うことができる。

脅威：戦神楽Online

戦神楽Onlineがゲームである以上、カリカチュアライズされた悪役が登場する。

■物の怪

動物、物体、現象、あらゆるものが魔法的要素によって狂い怪物化したもの。

物の怪（病気）と書いて物の怪である。病気であるがゆえに理性を失うものもあれば、失わないものもある。

しかし何れにせよ無力な平民やNPCにとって脅威となりえるものだろう。

死んだ人間の怨念が成る『アンデッド屍人』もこれの一種である。

■魔物

物の怪の子孫であったり、魔法の実験の末に生まれたものであったり、起源は様々で本当の起源を知る者はだれもないが

ヒモロギ列島の存在する世界において、どこかで進化の過程が狂い、怪物と呼ばれる生態にまで進化を遂げた生き物。

物の怪に比べヒモロギ列島においてはあまりメジャーではなく、主に異国から渡来して繁殖するものである。

■天狗教荒御霊派プリースト

異国由来の癒術師の一派である天狗教は一神教である。

その絶対的価値観にとらわれた狂信的な宗派を、ヒモロギ列島の神における和御霊荒御霊から取って荒御霊派と呼ぶ。

荒御霊派からみればヒモロギ列島に存在する八百万の神は悪魔であり、ヒモロギ列島は邪教の国なのである。

幸い、異国を含め多くの信徒を持つ天狗教の全体に比べ、荒御霊派はごく少数であるが

大小程度の違いこそあれ、ヒモロギ列島でテロ行為を画策している

者がいる。

■ 追剥（PK）

厳密に言えば、彼らはゲームの敵キャラクターとして初めから用意された敵ではない。

カリカチュアライズ

ゲームにおける…ひいては戦神楽Onlineの世界におけるモラルから逸脱し、PKや違法行為を好んで行う者がいる。

それはVR技術によって再現されたリアルな擬似的殺人行為に見入られた者であったり

モンスターを倒したり新しいダンジョンを攻略するよりも簡単に金や経験値が得られることに魅せられた卑怯者であったり。

あるいは、NPCを浚い奴隷商人的な行為を行う者もいる。

彼らは単体で行動する者もいれば、集団で盗賊団を形成することもある。

NPCやモンスターとは明らかに違う、VRMMOの完全な自由度が生み出す脅威とも言える。

ゲームとしての楽しさを優先する天帝は是を敵キャラクターとして、追剥の集団を退治する依頼を派遣することがある。

レベルレート：戦神楽Online

レベルレート

レベル0～ 平民の状態でゲームスタート。このレベルはチュートリアルを兼ねている。

レベル1～ 1次職の選択が可能になる。

ここから2次職に至るのは各ジョブの条件次第となる。

レベル10～ だいたい最初のダンジョンをソロで攻略できるようになる。

レベル40～ このあたりで確実に2次職になれる。選択をしていなければ最低0次職のままだが相当の努力が必要

レベル70～ だいたい本気を出せば大抵のボスモンスターとサシでやりあえるようになる。

レベル100～ 英雄と呼ばれるようになり、一撃で多くの敵をなぎ倒すなど常識離れた火力を持つようになる。

レベル120～ ドラゴン級のモンスターと同等と数えられ、レベル40 70程度では殆ど手出しできなくなる

歴史年表：その他

2011年 無名の染井グループ技術開発部に、提案者の手紙が届く。

2012年 染井グループによる珪素脳細胞の培養実験が成功するとともに

世界初の第六世代コンピュータが誕生。
これを機に脳科学が爆発的な発展を遂げる。

2015年 染井グループが夢を媒介にしたVRDシステムを発表。
そのまったく新しいVR思想は社会に大きな衝撃をもたら
し数多くの使用方法が試みられ

その年の内に世界初のダイブ型VRMMORPG戦神楽OnlineがR・P・G・Rと共に発表される。

2016年 フヨウとイリマの主人公、フヨウが戦神楽Onlineを始める。

2018年 物語の平均開始時間

この年の夏、第一次追加パッチが実装されエルフの國が異
国の一部として実装され

船による往来が可能となった。

2019年 成長に行き詰ったPCのために第二次追加パッチが実
装される。

このシステムでキャラクターはステータスの上昇傾向を引
き継いだまま

レベル0からやり直す事が可能となった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8039s/>

戦神楽Online

2011年10月3日23時14分発行